

都レク通信

2017.5.10

Vol. 41

とれくニュース

一般社団法人 東京都レクリエーション協会

スポーツくじ
COCO BIG

私たちはスポーツ振興くじ
助成を受けています。



ニュースポーツEXPO in 多摩 2017 立川昭和記念公園 写真：東正樹

CONTENTS

- 2 ネガポジシク
体育指導委員からスポーツ推進委員への名称変更と役割
／東京都レクリエーション協会 副会長 阿部 正幸
- 3 とれくネットワーク
あきる野市レクリエーション研究会／会長 青木 勇
幼児教育実技セミナーのお知らせ
- 4 ひと・人・ヒト ライフビジョンネット／代表 高橋 紀子
都レクからのお知らせ

- 5 スポレク種目紹介 ビーチボール
コラム
オリンピック・パラリンピックでの語学力
- 6 東京都レクリエーション指導者養成講習会
- 7 加盟団体等一覧・編集記
- 8 平成29年度 主な事業予定

体育指導委員からスポーツ推進委員への 名称変更と役割

(一社)東京都レクリエーション協会副会長

(一社)東京都スポーツ推進委員協議会顧問 阿部 正幸



体育指導委員制度は、1961(昭和36)年に制定されたスポーツ振興法によって、市町村教育委員会が委嘱する非常勤公務員として法的に位置づけられ、世界に類を見ないスポーツ指導者制度といえます。本制度なくしては現在の生涯スポーツ社会は到来しなかったといっても過言ではないと思います。その後、地方分権化の流れの中で市町村合併が進行し、全国的にスポーツ推進委員数も減少しました。

一方、2011(平成23)年に制定されたスポーツ基本法では、前文に「スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことはすべての人々の権利である」ことが明文化されました。また、基本理念の一つに「スポーツは障害者が自主的かつ積極的にスポーツを行うことができるよう、障害の種類や程度に応じて必要な配慮をしつつ推進しなければならない」ことも明文化されています。そして、「体育指導委員」の名称が「スポーツ推進委員」に変更になりました。名称変更とともに、連絡調整(コーディネーター)という職務が追加されました。

このことは、地域住民のスポーツ活動に対するニーズの多様化・高度化に伴い、「住民に対するスポーツの実技指導その他スポーツに関する指導及び助言」という従来の職務に加えて、スポーツの推進のための事業の実施企画や運営に果たす役割の重要性が増したことから、地域における住民と行政だけを視野に入れた組織づくりだけでなく、各種スポーツ団体、レクリエーション団体、教育・福祉機関など、多様な組織(人)との連携協働した組織づくりのための連絡調整が求められるからです。所謂、地域住民が主体的に参画するスポーツ環境の整備に向けて、地域資源(人、もの、資金、情報)を把握し、活用するとともに、地域のスポーツ活動全体をコーディネートする役割がスポーツ推進委員に期待されています。

さて、東京都は、2013(平成25)年から2020(平成32)

新宿区での交流事業



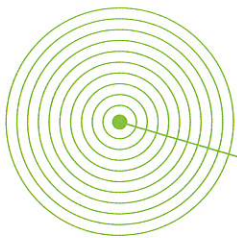
年に向けた新たな「東京都スポーツ推進計画」を策定しています。基本理念には、「スポーツの力をすべての人に」とし、誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツを楽しみ、スポーツの力で人と都市が活性化する「スポーツ都市東京」の実現を目指しています。その具体的な数値目標として、成人の週1回以上のスポーツ実施率を世界トップレベルの70%達成を目指しています。

このような情勢を踏まえて、東京都スポーツ推進委員協議会は、各区市町村のスポーツ推進委員を対象に、障がいの有無に関わらず、誰もがスポーツに参画できる環境の整備・体制づくりについて、広く見識を深める目的で研修事業を継続的に実施するなど、資質の向上に努めています。スポーツ推進委員の消長こそ、全国のスポーツ振興の要であるといっても過言ではないと思っています。

さて、1964年に東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されました。平和の祭典が発した鮮やかなメッセージは、半世紀という時を超えた今も鮮明に覚えている人も多いと思います。人々の心に残る有形・無形の遺産(レガシー)は、長く社会や人々に影響を与え、その後のスポーツ振興の重要な役割を果たしてきました。まさに、日本のスポーツ史におけるターニングポイントでした。

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会まで、あと3年半となりました。この大会を契機に一人でも多くの皆さんにスポーツに親しんでいただけるスポーツの裾野を広げていくことが最も重要であります。そして、レガシーとして取り組むべきことは、「健康長寿社会」を実現するためのスポーツ実施率の向上です。また、東京大会は、世界で初めて2回目のパラリンピック開催になります。「心のバリアフリー」を目標に掲げ、障がいのある人にとっても暮らしやすい「共生社会」を実現していきたいと思っています。

さらに、東日本大震災後、「絆」という言葉が全国に浸透しています。スポーツには、人と社会を育む力があるということを伝えていく必要があると思います。地域スポーツ振興の担い手として、活動を推進しているスポーツ推進委員の皆さんには、2020年東京大会のさらにその先を見据えた生涯スポーツ社会の実現に向けたご活躍を期待しております。



とわくネットワーク 加盟団体紹介

東京都レクリエーション協会は、東京で活躍している多くのレクリエーション関係団体によって支えられています。ここでは、素晴らしい団体を紹介いたしますので、あなたのネットワークの仲間に加えてください。

あきる野市レクリエーション研究会

会長 青木 勇

あきる野市は、1995年（平成7年）9月1日に、都市化が進む秋川市と豊かな自然に恵まれた五日市町が合併して誕生しました。都心から40km～50km圏に位置し、秋川と平井川の二つの川を軸として、比較的緩やかな秋川丘陵・羽村草花丘陵に囲まれた平坦部と、奥多摩の山々に連なる山間部から形成されています。

東京都でありながら、大自然の中で「山遊び」や「川遊び」が気軽に楽しめる場所です。秋川溪谷沿いには、バンガロー形式の自然豊かなキャンプ場がいくつもあります。

当会は、1979年（昭和54年）5月10日に秋川レクリエーション研究会として発足しました。特にウォークラリーの普及に力を注ぎ、1988年（昭和63年）5月15日の第5回全国一斉ウォークラリー大会から第9回大会まで参加しました。そして、1993年（平成5年）9月に行われた、第47回全国レクリエーション大会東京大会では、ウォークラリー部門を担当し当地で実施することができました。



また、2006年（平成18年）からは、同様に日本レクリエーション協会提唱の『全国一斉「あそびの日」』事業に参画し、『みんなあつまれ！ あそび屋台「市（いち）」』に取り組んでいます。あそび屋台「市」と名付けた理由については、かつてあきる野市五日市は、中世末から「市」が開かれ、江戸時代には大消費地江戸の広域商業圏に取り込まれ、炭の市として栄えたことから、「あそび」を通して、子どもたちが青空の下、交流と体験を通して生き生きと活動し、活力あるまちづくりにつなげていきたいとの思いからでした。

市の中心街のすぐ東側、秋留台地の畑に囲まれた広々とした都立秋留台公園芝生広場を会場として、毎年5月の第2日曜日に開催しています。あきる野市レクリエーション研究会を中心として他の団体との連携、協力を得て実行委員会を組織して実施しています。

幼児、小学生を中心とした親子が一堂に集まり、さまざまな「あそび」を通して、仲間との交流や遊びの楽しさを体験してもらうことを主眼として実施しています。

「らくがきコーナー」、「昔あそび（竹馬、ベーゴマ）」、「折り紙、紙飛行機」、「幼児コーナー（輪投げ、ボール投げ、お手玉等）」、「手作りおもちゃ」、「バンド演奏」などのブースを設けてあり、そこを各自スタンプラリー形式で自由に回り楽しんでもらうようになっています。毎年、延べ800人から1,000人ほどの人たちに参加していただいています。



平成
29年度

第35
回

幼児教育実技セミナー

～人気講師による、運動&ダンス編～



特別企画
6月30日(金)

会場 | 東京体育館 サブアリーナ

テーマ | 運動会や催事(親子参加)で活用できる
運動やダンス

本宮 弘 幸 講師 <午前の部>

小倉 誠 講師 <午後の部>



ライフビジョンネットでの他職種 多職種連携 関係の活動について

ライフビジョンネット 代表 高橋 紀子

私とレクリエーションとの出会いは課程認定校の第一号として、学校での授業の中で出会い、その時の先生方が日本レクリエーション協会から、先生方が担当され、レクリエーションの面白さを知りました。卒業後、日本レクリエーション協会の指導部で、学校、企業、高齢者レクの指導、支援にかかりました。



学生時代、その時の多くの方がご存知の宇田川光雄先生との出会いが強烈でした。集団を介した個別レク指導を当時からされていたと今は思います。学生一人一人の発言もレク指導の中に取り入れて、レクゲームを展開していくこと、また目黒の子ども会や喘息時キャンプでの、実際の子どものかかわりを一緒にさせていただく中で、ネタ探しで講習会に来られる方が多かった中で、論拠あるレクリエーション活動、支援についての必要性をあらためて実感しました。再度、今はなき東京レクリエーション学院にもあらためて通う事を通して学びを深めていきました。

小学生から30代まで続けていたガールスカウトでの活動もあわせて、レクリエーション活動は子どものころから日常の一部だったように思います。もともと障がい児・者に運動支援、レクリエーション活動支援にかかわりたかったため、個人で体操、レク活動支援にかかわる中で他職種との出会いが多くなり、レクリエーションに興味を持っていただく方が増えました。

また、福祉レクリエーションという概念があまり浸透していなかったその頃、1997年9月に福祉・医療分野に従事する理学療法士・看護師・介護職員・レクリエーション仲間等で「もっと福祉レクリエーションについて、さらに他職種についても理解共有を」という思いから、10数名のメンバーで発足しました。主に福祉レクリエーションに携わる会員が、それぞれの技術の研鑽と会員同士の交流を深め、レク支援者としての地位向上のために必要な事業（月1回の勉強会等）を行うという目的もあり、スタートしました。現在では、福祉レクという狭義にこだわらず、広い意味で研鑽を行っています。医療・福祉従事者、またレクリエーションに関与するすべての支援者と、そして関わる人たちや、患者・クライアントと家族に至るまで、すべての人々がレクリエーションを通して、「生活の快」=暖かい刺激、を伝えられ、また感じてもらえるようになることを目指しています。

現在では、テーマ別カフェ（たとえば貧困の子どもたち、発達障害の当事者からの話、認知症、介護予防等、社会保障、介護保険など）を参加者の要望・希望を反映させ、レクリエーション活動支援をするうえでも必要と思われるテーマについて学ぶセミナー等も行っています。またレクリエーションインストラクターの養成講座も団体で開催しています。一人でも多くの人に、レクリエーション活動について、まだまだ福祉や医療の世界の他職種、家族、当事者が遊び、幼稚っぽいと思って抵抗感があつた人たちが、テーマ別カフェに参加していたたく中で、レクリエーションの必要性を一人でも多く感じていただけて、一人でも多くの方たちがハッピーでいられるように仲間たちと日々格闘しています。

また団体で、学研より『簡単高齢者が喜ぶ簡単手作り12か月』を2015年に発売させていただきました。カフェや養成講座の情報は info@lvnw.jp までお問い合わせください。また、フェイスブック <https://www.com/Life.Vision.Network> を確認していただければうれしく思います。

左から二人目著者



都レクからのお知らせ

東京都レクリエーション協会では、講師派遣事業やレク用具の販売を行っております。ぜひお気軽にご相談、お問い合わせください。

東京都レクリエーション協会ではホームページを新規開設しました！レクリエーションイベントの情報や各種講習会の日程など、気になるニュースが盛りだくさんです！ぜひご覧ください。

URL : <https://www.tokyo-rec.or.jp>

とれくニュースは本年度より年2回の発行となります。より充実したレクリエーション情報を発信していきます。

スポーツくじ



スポーツは育てることができる。

スポーツくじ(toto・BIG)の収益は、日本のスポーツを育てるために使われています。

いつでも、だれでも、どこでも—

スポレク種目紹介

気軽に楽しめる種目紹介です！

ビーチボール

東京都レクリエーション協会に入会させていただいて、2年、運営内容もわからないまま「戸惑いの」日々です。ニュースポーツと言われて、25年、ビーチボール競技は、富山県朝日町で発祥しました。

「誕生です」ビーチボールとはどんな競技？

よく、砂浜で水着を着て行く、2人制のビーチバレーと思われれます。ビーチボール競技を一言で言いますと「ビニール製のボールを使ったバレーボール」です。競技の特徴は、初心者でもすぐにプレーができること。

使用コート……体育館で行う競技で、バドミントンのダブルス用ネットの高さは180cmです。

チーム構成……プレーする選手は1チーム4名、交代要員2名を加えた6名、監督1名登録できます。多くの大会では、年齢別、男女別、男女混合で行う大会もあります。

ゲームの進行

ラリーポイント制とサイドアウト方式があります。勝敗の決め方も、1セット9点の3セットマッチ。主催大会により15点のラリーポイントの決め方もあります。ネットを挟み3回以内に相手コートに返球する。レシーブ・トス・アタック・ブロック・サーブ等、バレーボールに共通する点は多々あります。ボールが軽くて、ネットが低いので初心者でもすぐおこなえる手軽さ、世代を超えて楽しめる新しいスポーツです。

ビーチボールの合言葉は「いつでも・どこでも・だれでもが」できるスポーツです。

基本を学ぶ指導教本、「指導者用インストラクター講習会・認定会」ルールの分かる、審判講習会、認定会内容を学べる審判員の手引きが発刊されています。現在の推定人口は約300万人、小さな町で生まれた競技が、全国規模のスポーツへと発展しております。しかしこの現状に満足することなく、日本協会東京都協会では、小野清子会長を中心に、青少年育成の一手段としてジュニア大会、東京都ビーチボール大会・関東大会を予選を勝ち抜いた200チーム・1400名の選手参加にて開催をいたしております。

昨年初めてスポレク大会をエスフォルタアリーナ八王子にて行い、スポレク大会への歴史を作り上げていくよう努力致してまいります。皆様のご協力よろしくお願ひ申し上げます。



連絡先 東京都ビーチボール協会

会長 小野 清子 事務局 菊本 多嘉
東京都文京区関口2-8-12
TEL 03-3942-1676

コラム

オリンピック・パラリンピックでの語学力

オリンピック・パラリンピックを開催する都市において、ボランティア

養成活動種目の中で、早く立ち上げられるのが、語学関連のボランティアとなります。この語学力については、英語を例にしても、様々な分け方がありますが、簡単なその一例として、◎挨拶ができる ◎自己紹介ができる ◎簡単な生活で困らない ◎海外旅行で困らない ◎英語のテレビや映画がだいたい解る ◎通訳ができる ◎同時通訳ができる ◎商業での契約や交渉が十分にできる など数多くの段階が存在します。即ち、英語や外国語ができるということは、様々なレベルが存在しているのです。このことをスポーツに関する語学力という観点で見ると、語学力に応じた活動場所が存在することとなります。勿論、どの活動場所においても、俗に言う「英語ペラペラ」ならば、それに越したことはないのですが、大きなオリンピックやパラリンピックや世界選手権などの大きなスポーツイベントにおいては、ボディランゲージでも何とか対応できる場所もあれば、競技の専門用語が飛び交う場所での活動も存在するのです。このように、国際スポーツイベントにおいては、各国の語学力を駆使できることの優位性は、確実にありますが、語学力という言葉以上にこの人の人柄が大前提であることを忘れては、ならないのです。また、語学を操れる人同士の、能力認定での様々な人間模様も、数多くのトラブルとして発生してくることを踏まえておくことが必要となります。(広報委員長 東正樹)

世界新体操三重後の交流会にて



平成29年度 東京都レクリエーション指導者養成講習会

地域の人々や子どもたち、学校や福祉施設などで、集団を対象としてプログラムや活動を展開し、コミュニケーションの促進や個々の主体性、協調性を引き出す方法を学習します。遊びや楽しさを活用した活動を展開できるようになるための知識・技能を身につけます。この講習会は、公益財団法人日本レクリエーション協会が公認するレクリエーション・インストラクター資格の取得対象となる講習会です。

会場

東京体育館

(第1会議室、第2会議室)

東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目17-1



対象

- ① レクリエーション活動に興味を持つ方。
- ② 生涯学習の一環としてレクリエーションを学びたい方。
- ③ 子ども会、社会福祉施設、医療関係、学校、職場等で役立てたい方。
- ④ 福祉レク・ワーカー等の資格取得を目指している方。
- ⑤ その他、余暇活動の支援者を積極的に目指している方。



講習実施日およびプログラム

実施日	会場	科目名	学習テーマ	時間	時間数
第1回 6月10日(土)	東京体育館 第1会議室	D コミュニケーション・ワーク	D-3 コミュニケーション・ワークⅢ(アイスブレイキングとは)	9時30分~11時00分	1.5時間
		D コミュニケーション・ワーク	D-4 コミュニケーション・ワークⅣ(アイスブレイキング方法)	11時00分~12時30分	1.5時間
		F 対象に合わせたレク・ワーク	F-3 指導実習2-1	13時30分~15時00分	1.5時間
		F 対象に合わせたレク・ワーク	F-4 指導実習2-2	15時00分~16時30分	1.5時間
第2回 6月24日(土)	東京体育館 第2会議室	A レクリエーションの基礎理論	A-1 レクリエーションの意義	9時30分~11時00分	1.5時間
		A レクリエーションの基礎理論	A-2 レクリエーション運動を支える制度	11時00分~12時30分	1.5時間
		E 目的に合わせたレク・ワーク	E-1 目的にあわせたレク・ワークとは	13時30分~15時00分	1.5時間
		E 目的に合わせたレク・ワーク	E-4 対象者との相互作用の活用方法	15時00分~16時30分	1.5時間
第3回 6月25日(日)	東京体育館 第2会議室	D コミュニケーション・ワーク	D-1 コミュニケーション・ワークⅠ(ホスピタリティとは)	9時30分~11時00分	1.5時間
		D コミュニケーション・ワーク	D-2 コミュニケーション・ワーク(ホスピタリティの示し方)	11時00分~12時30分	1.5時間
		A レクリエーションの基礎理論	A-3 レク・インストラクターの役割	13時30分~15時00分	1.5時間
		B レクリエーション支援論	B-2 少子高齢社会の課題とレクリエーション	15時00分~16時30分	1.5時間
第4回 7月15日(土)	東京体育館 第2会議室	B レクリエーション支援論	B-1 ライフスタイルとレクリエーション	9時30分~11時00分	1.5時間
		B レクリエーション支援論	B-3 地域とレクリエーション	11時00分~12時30分	1.5時間
		F 対象に合わせたレク・ワーク	F-1 対象に合わせたレク・ワークとは	13時30分~15時00分	1.5時間
		F 対象に合わせたレク・ワーク	F-2 対象に合わせたアレンジ法の応用	15時00分~16時30分	1.5時間
第5回 7月23日(日)	東京体育館 第2会議室	C レクリエーション事業論	C-1 レクリエーション事業とは	9時30分~11時00分	1.5時間
		C レクリエーション事業論	C-4 レクリエーション活動の安全管理	11時00分~12時30分	1.5時間
		E 目的に合わせたレク・ワーク	E-5 指導実習1-1	13時30分~15時00分	1.5時間
		E 目的に合わせたレク・ワーク	E-6 指導実習1-2	15時00分~16時30分	1.5時間
第6回 7月30日(日)	東京体育館 第2会議室	C レクリエーション事業論	C-2 事業計画Ⅰ 集団を介して個人にアプローチする事業のつくり方	9時30分~11時00分	1.5時間
		C レクリエーション事業論	C-3 事業計画Ⅱ 市民を対象とした事業のつくり方	11時00分~12時30分	1.5時間
		H 演習2	H 総合演習	13時30分~15時00分	1.5時間
		H 演習2	H 総合演習	15時00分~16時30分	1.5時間
第7回 8月19日(土)	東京体育館 第1会議室	G 演習1	G ゲーム	9時30分~11時00分	1.5時間
		E 目的に合わせたレク・ワーク	E-2 素材・アクティビティの選択	11時00分~12時30分	1.5時間
		E 目的に合わせたレク・ワーク	E-3 素材・アクティビティの提供	13時30分~15時00分 15時00分~16時30分	1.5時間 1.5時間
第8回 8月20日(日)	東京体育館 第1会議室	G 演習1	G 3B体操	9時30分~12時30分	3時間
		G 演習1	G ダンス	13時30分~16時30分	3時間
第9回 9月16日(土)	東京体育館 第2会議室	レクリエーション・インストラクターの資格の説明			
		H 演習2	H 総合演習	9時30分~11時00分	1.5時間
		H 演習2	H 総合演習	11時00分~12時30分	1.5時間

※都合により、プログラム内容の変更がある場合がありますので、時間受講の方は事前に内容確認をお願いします。

一般社団法人東京都レクリエーション協会 加盟団体等一覧

<相談・問い合わせは事務局連絡先へ。なお、担当者が不在の場合が多々ありますので、ご配慮いただければ幸いです>

●正会員

中央区レクリエーション連盟	03-3543-5993
港区野外活動協会	044-422-6406
NPO法人新宿区レクリエーション協会	03-3565-0120
文京区レクリエーション研究会	03-3815-8055
(公財)品川区スポーツ協会	03-3449-4400
大田区レクリエーション連盟	03-3774-6220
(公財)世田谷区スポーツ振興財団	03-3417-2811
渋谷区コミュニティスポーツ・レクリエーション協会	03-3400-3468
中野区キャンプ・レクリエーション協会	090-8516-8872
杉並区スポーツ・レクリエーション協会	03-5305-6161
豊島区レクリエーション協会	03-3916-3647
練馬区レクリエーション協会	03-3925-2721
NPO法人八王子市レクリエーション協会	042-673-4044
NPO法人立川市レクリエーション協会	042-521-0941
調布市レクリエーション研究会	042-384-7855
NPO法人町田市レクリエーション連盟	042-729-0720
日野市レクリエーション研究会	042-584-5376
東村山市野外活動連盟	0423-91-1588
国分寺市レクリエーション協会	042-577-2251
東大和市レクリエーション協会	0428-23-0230
あきる野市レクリエーション研究会	042-550-6850
東京都釣魚連合会	03-3916-3647
東京都フォークダンス連盟	03-3796-7811
東京サイクリング協会	03-3541-6540
東京都オリエンテーリング協会	03-5338-8559
NPO法人東京都キャンプ協会	03-6908-0499
(公社)日本3B体操協会東京都支部	03-3951-0256
東京都ターゲット・バードゴルフ協会	03-3655-9356
東京都インディアカ協会	042-673-4044
東京都フロアボール連盟	03-3976-3573
NPO法人東京都ウォーキング協会	03-3295-6262
東京都スポーツチャンバラ協会	03-3334-1734
NPO法人東京ティーボール連盟	070-1406-1597
NPO法人東京トリム体操協会	03-3791-5051
東京シニアバタンク倶楽部	03-3370-3861
東京都ミニテニス協会	042-523-2676
東京都グラウンド・ゴルフ協会	03-3269-5591

東京都パドルテニス協会	03-3368-8526
東京都キンボールスポーツ連盟	03-5632-0641
(公財)日本ボールルームダンス連盟東京都支局	042-542-8844
東京都ユニカール協会	03-5932-3655
NPO法人東京都ドッジボール協会	03-3911-3081
東京都スポーツ吹矢協会	042-502-9613
東京都ウォークラリー協会	03-3698-5283
東京都綱引連盟	042-302-2942
東京都バウンドテニス協会	042-345-6111
東京都ビーチボール協会	03-3942-1676
むつな会	03-3387-0757
東京リズムグループ協会	03-3445-1289
日本女子体育大学同窓会・松徳会	03-3309-1258
小学館レクリエーションリーダーズクラブ	03-3515-6778
東京余暇会	03-5692-2252
東京都レクリエーション・コーディネーター会	042-507-7792
東京都福祉レクリエーション・ネットワーク	03-3397-3876

●準会員

東京都フライングディスク協会	03-6423-6801
一般社団法人日本太極柔力球協会	03-5577-6502
NPO法人手のひら健康バレー協会	0120-48-1180
日本練功十八法協会	03-3849-5045
東京都クッパ協会	03-3265-1336
日本オーストラリアンフットボール協会東京支部	03-4520-9930
日本レクリエーション卓球連盟東京都支部	03-3782-7545
NPO法人東京都タッチ協会	03-5704-2755
一般社団法人日本カバディ協会東京都支部	03-6914-3047
ライブビジョンネット	03-5953-5727
東京都フラ・タヒチ協会	042-644-5975
NPO法人ローンボウルズ日本関東支部	03-6909-8557
株式会社ミドルウッド	03-6632-3000
東京都ダーツ協会	03-6905-7711
東京都ノルディック・ウォーク連盟	03-5878-1667
東京都マウンテンバイク協会	03-5363-3200
東京都カーレット協会	03-3835-3251
関東フリーテニス協会東京都支部	090-6547-7177
東京ライングアップ協会	090-3903-0736

※NPO法人とは、特定非営利活動団体の法人です。

●課程認定校

東京YMCA社会体育・保育専門学校 (03-3615-5577) / 東京福祉保育専門学校 (03-3987-5611)
 町田福祉保育専門学校 (042-722-0313) / 上智社会福祉専門学校 (03-3238-3021) / 東京教育専門学校 (03-3983-3385)
 国土館大学体育学部 (042-339-7200) / 帝京平成大学 (03-5860-4716) / 日本体育大学 (03-5706-0903)
 中央工学校 (03-3906-1230) / 大妻女子大学 (03-5275-6033) / 大原医療秘書福祉保育専門学校 (03-3234-5856)
 東京成徳大学 (03-3908-4563) / 大原簿記学校 (03-3237-8710) / 帝京大学 (042-678-3663)
 有明教育芸術短期大学 (03-5579-6211) / 目白大学 (03-5996-3159) / 東京未来大学 (03-5813-2525)
 アルファ医療福祉専門学校 (042-729-1026) / 大原簿記公務員医療福祉保育専門学校 立川校 (042-528-8023)

編集記

東京オリンピック2020まで後、三年程となってきました。しかし、現実的にこれだけ大きなメガイイベントとなると、各種目のテストイベントの2019年までにすべての準備を整えておくことが、オリンピック・パラリンピックを無事に運営する重要なポイントとなりそうです。この冬、ピョンチャンオリンピックのスノーボード・ピックエア競技のテストイベントを見るチャンスがあり、会場でしっかり感じて来たのですが、日本のオリンピック・パラリンピックの盛り上がり具合と比較しても、残念ながら淋しい状況となっていました。おそらく、本番のピョンチャンオリンピック・パラリンピックにおいては、しっかり盛り上がると思いますが、東京に関しては、2019年までに、しっかり準備しておくことが必要となりそうです。勿論、物の準備と人の心の準備の並行バランスを保ちながら、進めていくことが求められます。そして、2019年には、日本全国でラグビーのワールドカップラグビーが開催されることも忘れては、ならないのです。その準備タイムリミットは2018年、そうです、もう来年のことなのです。
 (広報委員長 東正樹)

編集●

一般社団法人
東京都レクリエーション協会

会長 並木 一夫

広報委員会 早崎 道晴
 鶴岡 義浩
 師岡 文男
 東 正樹(デスク担当)

発行●

一般社団法人
東京都レクリエーション協会
2017年5月10日

平成29年度 今後の主な事業予定

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

事業名	対象	実施時期	会場
第29回 都民スポレクふれあい大会 【東京都と共催】 (31種目)	一般都民	平成29年5月～12月	駒沢オリンピック公園 総合運動場他
平成29年度 シニアスポーツ振興事業 【東京都と共催】 (15種目)	一般都民 (シニア対象)	平成29年7月 ～平成30年2月	未定
平成29年度 東京みんなのスポーツ塾 【東京都と共催】	一般都民 種目団体指導者他	平成29年10月28日、29日	駒沢オリンピック公園 総合運動場
ニュースポーツEXPO in 多摩 2018 【東京都 (公財)東京都スポーツ文化事業団と共催】	一般都民	平成30年3月	未定
平成29年度 ファミリースポーツ振興事業 【東京都と共催】 *新規	一般都民 (子育て世代対象)	平成29年7月 ～平成30年2月	未定
歴史と文化のウォーキング (シリーズ8弾、9弾)	一般都民	平成29年5月14日、11月	未定
平成29年度 東京都レクリエーション 指導者養成講習会	一般都民	6月10日、24日、25日 7月15日、23日、30日 8月19日、20日、9月16日	東京体育館
第35回 幼児教育実技セミナー (6コース)	一般都民 幼・保 関係者	6月30日 (特別・企画) 7月24日、31日 8月2日、3日、21日	東京体育館
平成29年度 スポーツ・レクリエーション 指導者養成講習会 (補習講座) 【日本レクリエーション協会と共催】	指導者等	9月23日、24日	国立オリンピック記念 青少年総合センター
第14回 福祉レクリエーション 実技セミナー (4コース)	一般都民 福祉関係者	1月13日、14日、27日 2月3日	東京体育館
平成29年度 スポーツ・レクリエーション 指導者養成講習会 *新規	一般都民	未定	未定
平成29年度 東京都レクリエーション指導者 新カリキュラム研修会 *新規	レク指導者	未定	未定
第60回伊豆大島 初日の出のつどい 【東海汽船(株)】	一般都民	平成29年12月31日 ～平成30年1月1日	伊豆大島
公認指導者検定	レク指導者	4月25日	東京都レクリエーション 協会会議室

加盟団体・賛助会員募集!!

2020年、東京都でのオリンピック・パラリンピック開催を契機に、多くのレクリエーション仲間を募集しています! 共に盛り上げていきましょう!

加盟団体 (年会費)	金額
正会員	10,000円
準会員	5,000円
賛助会員	
法人	10,000円以上
個人	5,000円以上

賛助会員 (敬称略)

- 伊藤ゆうみ ●大塚由美 ●高橋裕香子 ●半谷謙寿 ●牧本光夫 ●土岐精美
- 宇賀神純子 ●川崎建紘 ●小倉あけみ ●道廣英彦 ●幸田紀夫 ●澤内隆
- 塩澤迪夫 ●高尾都茂子 ●高橋紀子 ●千葉佑 ●土井彰 ●西潟克夫
- 小林優文子 ●加藤伸夫 ●高木直 ●田中祥子 ●天野孝一 ●滝澤篤
- 中央区レクリエーション連盟 ●(公財)品川区スポーツ協会
- 東京都ターゲット・バードゴルフ協会 ●東京都インディアカ協会
- 東京都フロアボール連盟 ●東京都グラウンド・ゴルフ協会
- 東京都キンボールスポーツ連盟 ●NPO法人東京都ドッジボール協会
- 東京都スポーツ吹矢協会 ●東京リズムグループ協会
- 東京都フラ・タヒチ協会 ●NPO法人日本健康太極拳協会東京都支部
- (一社)日本UD観光協会 ●(株)草庵

事務局案内図



<アクセス>

JR中央・総武線「千駄ヶ谷」駅から徒歩5分
都営地下鉄大江戸線「国立競技場」駅 A4番出口から徒歩5分
※駐車場はございません。

一般社団法人 東京都レクリエーション協会 <http://www.tokyo-rec.or.jp>

■事務局所在地 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1丁目7番8号 千駄ヶ谷澤ビル2階

■連絡先 TEL: 03 (5413) 6927 (平日 9:00～17:00) FAX: 03 (5413) 6928

Eメール: tra@tokyo-rec.or.jp

※各事業の申込方法等、詳細は上記連絡先にお問い合わせください。